

「新しい東北」官民連携推進協議会

**令和3年度
宮城県意見交換会(第1回)**

事務局提出資料

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局

2021年10月6日

● 目次

1. 今年度のテーマ設定と参画いただく課題に挑戦している企業
2. 本日の論点
3. 課題に挑戦している企業の概要と取組紹介
4. 課題に挑戦している企業との連携による取組イメージ
5. 実践の場企画案
6. 今後のスケジュール

● 1. 今年度のテーマ設定と参画いただく課題に挑戦している企業

複数年で取り組むテーマとして「観光振興」「伝承と地域の魅力の発信」を設定し、課題に挑戦している団体の参画により、「地域の魅力の磨き上げ」とそれらを通じたノウハウの抽出・普及展開を目指します。

テーマ	<p><複数年で取り組むテーマ> 「観光振興」「伝承と地域の魅力の発信」 <今年度> 地域の魅力の磨き上げ</p>
取組に関する 主な意見 (第0.5回意見交換 会)	<ul style="list-style-type: none">・個社が個別に取り組んでいたものを地域の魅力としてまとめる・地域の魅力の発掘・磨き上げと、伝承を組み合わせたオンラインも含めたツアー醸成や情報発信・伝統技術の体験等も交えた見せ方検討・地域の魅力を支える人材育成・アプリを用いた情報発信
取組に参画いただく 課題に挑戦している 企業	<ul style="list-style-type: none">・石巻圏観光推進機構 斉藤雄一郎氏
今年度末の 到達目標	<ul style="list-style-type: none">・ターゲット設定・商品開発・ツアー醸成・PR実現・上記達成の成功要因や必要な支援・制度等をノウハウとして整理、対外的な発信

牽引役を中心に、地域の魅力の磨き上げと情報発信・販売促進のために、ターゲットとなる顧客層の把握、それに基づく戦略策定と実行を通じ、地域の魅力発信に関するモデルを作る

	課題	解決策案	牽引役の取組	協議会からの支援
① 地域の魅力の 磨き上げ	市場で競争力のある観光商品・産品にするために、地域としての特徴を活かした商品開発・販売をどのように実現するか	<ul style="list-style-type: none"> DMOを中心に、ターゲットとする顧客層を定め、顧客のニーズとマッチする地域の魅力発掘・磨き上げ・生産・提供を実施 生産・提供にあたっては、地域内外の関与者を巻き込む ツアーに関しては、コロナ禍を踏まえ、オンラインでの体験を含め設計・醸成する 	<ul style="list-style-type: none"> 企画検討 リサーチの実施・分析 分析結果に基づく戦略の立案・実行 地域の魅力発掘と磨き上げ 参画団体の募集 販売 	<ul style="list-style-type: none"> 検討観点・検討内容の助言 実行に必要な企業・団体の紹介 <p>・想定した進行との差分、牽引役からの相談内容から実行に必要なノウハウを抽出</p>
② 情報発信・ 販売促進	地域産品・オンラインツアーの販売促進のために、ターゲットとなる顧客とどこでどのようなコミュニケーションを取るか	<ul style="list-style-type: none"> リサーチ結果に基づく、顧客とのタッチポイントを設定し、プロモーションやキャンペーン等の販促施策を展開する 	<ul style="list-style-type: none"> 企画検討 販促戦略の立案 商品パッケージの作成 タッチポイントごとの販売促進実施 成果把握・分析 	<ul style="list-style-type: none"> 検討観点・検討内容の助言 実行に必要な企業・団体の紹介 <p>・想定した進行との差分、牽引役からの相談内容から実行に必要なノウハウを抽出</p>

デジタルを活用した観光振興では、産業の担い手不足への対応としてデジタルを活用した①効率化・高度化と②新しい商品・サービスの創出の方向があり、牽引役の抱える課題によって、いずれかもしくは双方を対象に取り組む。

	課題	解決策案	牽引役の取組	協議会からの支援
① 効率化・高度化	観光客に対する情報が属人的で、旅行の中で一貫して満足度の高いサービス提供が難しい (旅館の女将のみが分かっている、女将不在時や他の施設では満足できない)	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊申込情報をキーに、顧客との対応履歴をシステムで管理し、顧客対応前に確認できるようにすることで、分業と対応品質の維持を実現する 顧客からの申し出で旅行中に立ち寄る施設への情報共有できるようにし、ツアー中の満足度を高める 	<ul style="list-style-type: none"> 企画検討 顧客情報の取扱い整理・顧客への許諾取得内容検討 参画団体の募集 システム検討・構築 実行 収集データの分析 分析結果に基づく改善策の立案・実行 	<ul style="list-style-type: none"> 検討観点・検討内容の助言 実行に必要な企業・団体の紹介 <p>【想定した進行との差分、牽引役からの相談内容から実行に必要なノウハウを抽出】</p>
② 新しい商品・サービスの創出	コロナ禍での観光客減少への対応、今後の不確実性への対応を可能とする新しい商品・サービスの創出が必要	<ul style="list-style-type: none"> 地域産品に生産者とのオンライン交流会をセットで販売し、オススメの食べ方のレクチャーを受けられる 地域産品をセットで販売し、オンライン観光ツアーの途中で地域の味を楽しめる 	<ul style="list-style-type: none"> 企画検討 対象の商品とオンラインレクチャー・オンライン観光ツアーの内容検討 参画団体の募集 紹介動画等の作成 商品パッケージの作成 販売促進 参加者アンケートの収集・分析 分析結果に基づく改善策の立案・実行 	<ul style="list-style-type: none"> 検討観点・検討内容の助言 実行に必要な企業・団体の紹介 <p>【想定した進行との差分、牽引役からの相談内容から実行に必要なノウハウを抽出】</p>

●（参考）岩手・福島のテーマ設定

	岩手	福島
テーマ	<p><複数年で取り組むテーマ> 関係人口の維持・拡大＋地域産業の活性化 <今年度> 関係人口を活用した集中的な地域の魅力の磨き上げ、PR、モデルづくり</p>	<p><複数年で取り組むテーマ> 学生の地元就職が進む枠組み作り <今年度> 学生主体のコミュニティを組成し、学生目線での発信を行う</p>
取組に関する 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個社が個別に取り組んでいたものを地域の魅力としてまとめ、一体となって発信するような取組 ・ 関係人口拡大のための地域産業の強化 ・ 他県の事例共有に基づく課題解決検討 ・ 専門家による地域の魅力の磨き上げ、地域商社機能の活用 ・ 関係人口による周知拡大・販促 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高すぎない目標設定で、ものづくりや技術体験などを出口に設定 ・ 取組の効果を計測できる指標（中長期で地元就職率、短期でSNS閲覧数等）の設定とモニタリング ・ インターン等の既存取組での不足に着目した目標設定 ・ 県内外の学生や企業側のニーズの目線での情報収集・発信
課題に挑戦している 企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有限会社宝来館 岩崎昭子氏 ・ 陸前高田企画株式会社 村上清氏 	<ul style="list-style-type: none"> ・ あすびと福島 半谷栄寿氏
今年度末の 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家・関係人口を活用した商品（地域産品・ツアー）開発・PRの実現 ・ 上記達成の成功要因や必要な支援等をノウハウとして整理、対外的な発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動基盤の組成、取材・発信用の記事や動画の作成、学生間での発信の実現

● 2. 本日の論点

複数年度および今年度のテーマを踏まえた今年度の目標達成に向け、効率的・効果的に取組を進めるため、取組内容の具体化を中心に議論させていただきます。

論点 1	課題に挑戦している企業と連携し、年度末の達成目標に向け、どのような取組を実施するか
論点 2	ノウハウの普及展開と本年度の取組成果の観点から実践の場はどのような企画にすべきか
論点 3	論点 1、2 を踏まえ、第2回までに課題に挑戦している企業と共に何を検討・実践・検証すべきか

● 3. 課題に挑戦している企業の概要と取組紹介

平成29年より観光客ニーズを踏まえた観光戦略の策定・実行に取り組まれている。特に、観光資源のブラッシュアップ、地域を訪問する観光客に関する情報収集・分析部分の課題解決は、本年度テーマとの関連が強い。

団体名	石巻圏観光推進機構	事業内容	観光業
本日の参加者	業務執行理事 斉藤 雄一郎様 <ul style="list-style-type: none">地域の多彩な資源を活用し、多くの人々が「つながり」「輝く」、新しい観光圏の形成を目指した取組を展開2021年に地域連携DMO登録関係人口拡大、顧客管理を目的に石巻エリアファンクラブ（※）を設立		

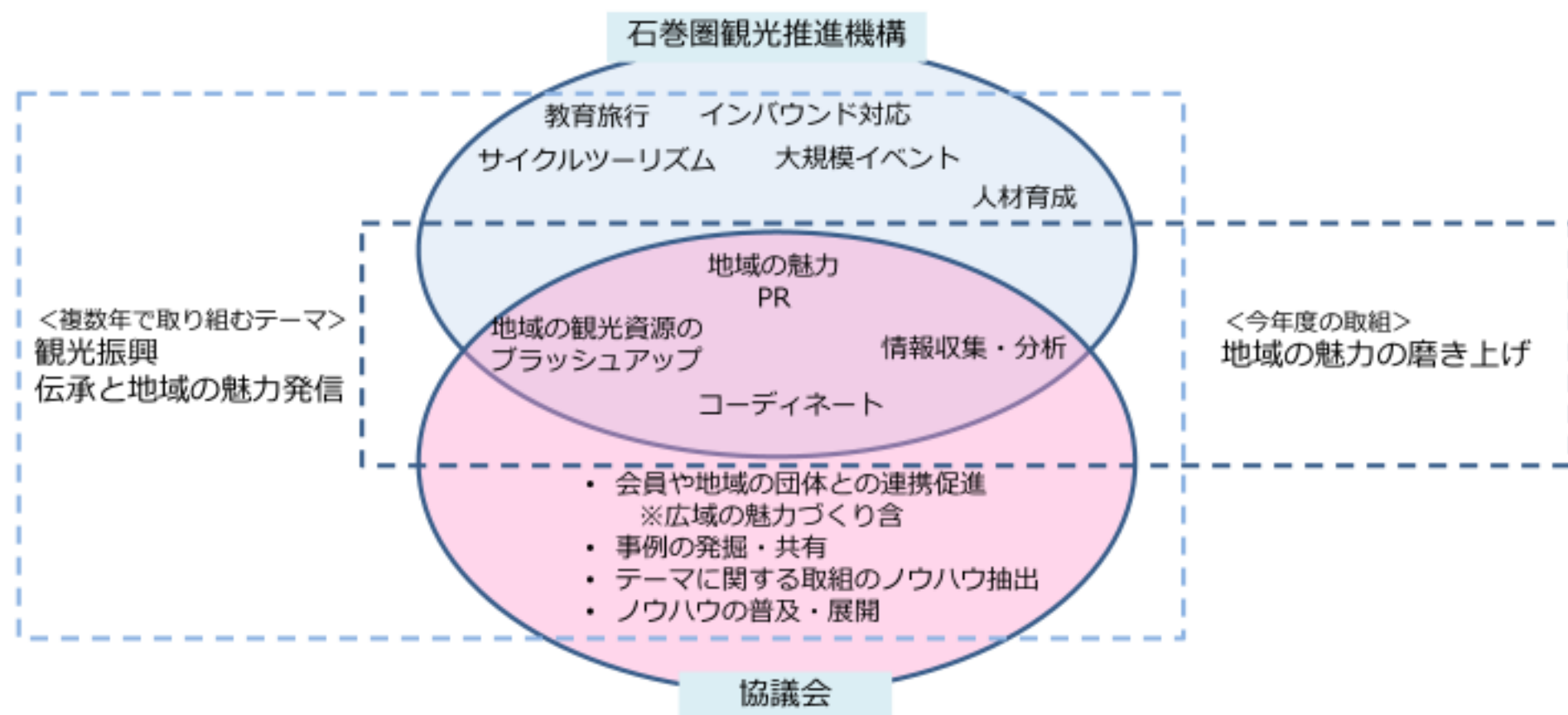
今年度 テーマに関連 する課題や取 組イメージ	目指していること	直近の取組
	<ul style="list-style-type: none">変化する観光客ニーズを踏まえた観光戦略の策定、地域の観光資源のブラッシュアップ他観光圏との差別化と地域連携の強化観光振興に関する地域づくりへの意識醸成、受け入れ体制の改善ターゲットとする観光客の特徴に基づく、様々な媒体を活用した情報戦略の立案と実行による誘客	<div><div>①魅力づくり</div><div>教育旅行</div><div>インバウンド対応</div><div>サイクルツーリズム</div><div>大規模イベント</div><div>地域の観光資源のブラッシュアップ</div></div> <div><div>②仕組みづくり</div><div>人材育成</div><div>情報収集・分析</div><div>コーディネート</div><div>PR</div></div>

本年度テーマとの連携部分(想定)

(※) <https://www.ishinomaki-area-fan.com/>

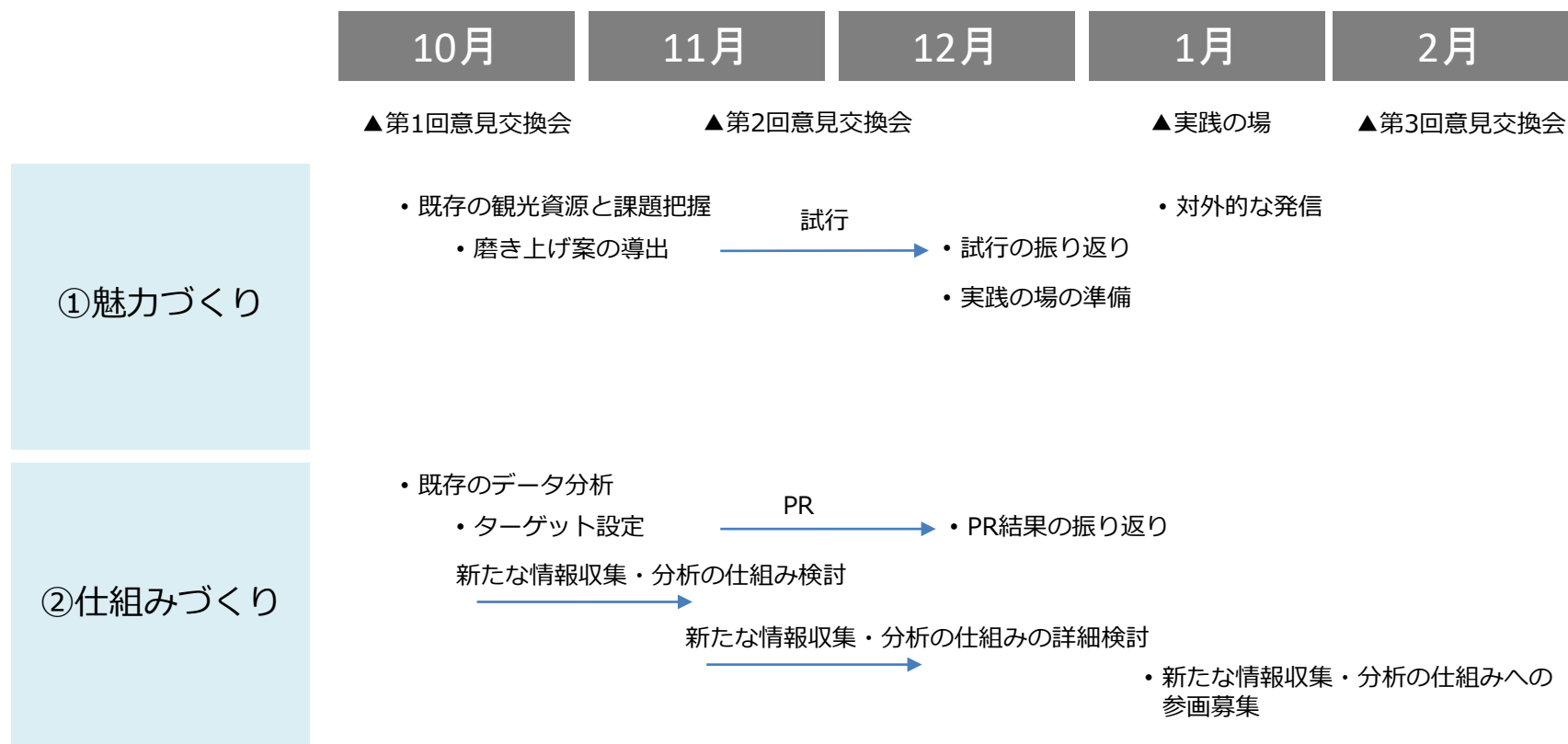
● 課題に挑戦している企業と協議会との連携の方向性

地域の魅力の磨き上げ、PRのための企画・検討・実行を連携して実施することで、様々な立ち位置からの検討による魅力向上・プロジェクト化による実行までのスピードアップが期待できると考えます。



● 4. 課題に挑戦している企業との連携による取組イメージ

本年度取組の推進のため、下記の取組に連動し、副代表団体・事務局による支援を実施する想定です。



● 5. 実践の場企画案

ターゲットへのPRやアイデア創出の目的別にいくつかのバリエーションを検討しています

	方向性 1	方向性 2	方向性 3
目的	地域の魅力のPR	観光客ニーズに対応した 商品開発・おもてなし実現の ためのデータ取得・分析の提案	地域の魅力を高めるための 新たなアイデア創出
ターゲット	県内外の旅行客のターゲット層	地域内の観光関連事業者	若年層
形式	双方向トークイベント	パネルディスカッション	ワークショップ
内容	<ul style="list-style-type: none"> 磨き上げた地域の魅力を動画やプレゼンでPR 対象の地域の魅力について、視聴者参加型のクイズ・関係者による解説を通じ、興味を喚起する 視聴者からの追加質問受付・双方向のトークを通じ、ならではの情報を提供する 	<ul style="list-style-type: none"> 今の宮城の観光の概況 現状の課題として、観光客のデータがタイムリー取得できておらず、正確性も低い可能性を提示 解決策としてデジタル活用による施策を提案 施策のブラッシュアップ、課題整理のパネルディスカッションを通じて、地域内の観光関連事業者へPR 	<ul style="list-style-type: none"> 今の取組をベースに、さらに地域の魅力を高めるためのアイデアを生み出す 新しい宮城を感じられる場所・アクティビティを動画で紹介 宮城の資源を題材に、地域の魅力としての磨き上げ、ターゲットへ伝えるためのアイデアをワークショップ形式で生み出す
参加者	課題に挑戦している企業 地域産品の生産者や 観光関連事業者	課題に挑戦している企業 観光関連事業者	課題に挑戦している企業 興味がある若者

②仕組みづくりを重視

②仕組みづくりを重視

①魅力づくりを重視

● 6. 今後のスケジュール

本日の議論を踏まえ、第2回意見交換会までの取組を整理します。

		10月					11月			
		4日～	11日～	18日～	25日～	30日～	1日～	8日～	15日～	22日～
事務局		第2回向け準備					第2回実施			
		課題に挑戦している企業の活動支援								
石巻圏 観光推進 機構		<ul style="list-style-type: none">既存の観光資源と課題把握磨き上げ案の導出					試行			
		<ul style="list-style-type: none">既存のデータ分析ターゲット設定					PR			
		新たな情報収集・分析の仕組み検討					新たな情報収集・分析の仕組みの詳細検討			